

## シンポジウム《第2部》新設道路について（質疑応答）

令和3年3月20日

	質 問	回 答
1	資料をホームページに掲載するか。	道路計画案を市のホームページに掲載予定。
2	道路整備により、交通量の増加を懸念している。 新設道路の必要性については疑問である。 歩行者目線での整備を希望。	県民佐久運動広場の再整備について多面的に検討するうえで、広大な敷地への接道が1方向では、今後の広場整備の環境としては脆弱であるため2方向の接道を確保し有効な利活用が図られるように整備を検討したい。
3	大きな道ができると交通量が増える。 大きな道の隣接に広場ができるのは疑問。	県民佐久運動広場の有効な利活用の骨格を成す、東西の新設道路については整備の必要性が高いと考えている。 野沢地区は東西の道路が少なく、周辺道路網としても必要な道路と捉えている。 安全性の配慮は必要と考えており、隣接する広場の整備と併せて慎重に検討したい。
4	県民佐久運動広場へ児童館の移転が予定されている。 現在、児童館の送り迎えに際して周辺道路の混雑が見られるので、 新設道路の整備は必要と考える。	ご意見として承ります。